

平成 26 年 12 月期
第 2 四半期 決算説明資料

平成 26 年 8 月 6 日

ダンロップスポーツ株式会社

(本資料の金額表記は、億円未満を四捨五入しております)

2014年上期の業績について

スポーツといっしょに生きる
ダンロップスポーツ

連結損益の概要

ダンロップスポーツ株式会社

ゴルフクラブ・ゴルフボール販売で伸び悩み減益

(単位:億円) ※億円未満四捨五入	2014年 1-6月		対前年		公表値		増減		(参考)			
	1-6月	対前年	公表値	増減	1-3月	対前年	4-6月	対前年	1-3月	対前年	4-6月	対前年
売上高	329	Δ0 (Δ0%)	340	Δ12	157	+16	172	Δ16				
営業利益 (率)	9 (2.6%)	Δ8 (Δ48%)	20 (5.9%)	Δ11	3 (2.0%)	Δ0	5 (3.2%)	Δ8				
経常利益 (率)	12 (3.6%)	Δ4 (Δ26%)	22 (6.5%)	Δ10	4 (2.4%)	+1	8 (4.7%)	Δ5				
純利益 (率)	2 (0.5%)	Δ3 (Δ63%)	7 (2.1%)	Δ5	Δ1 (Δ0.7%)	Δ0	3 (1.6%)	Δ3				

■対前年同期

売上高は、ほぼ横ばいとなった。
利益は、ゴルフクラブ・ゴルフボールの減収で利益率が悪化し減益となった。

■対公表値(5/7)

国内では消費税増税の影響が長引いたことに加え、海外でも天候不順等が影響し、売上高・利益とも計画を下回った。

	対前年
国内ゴルフ用品市況	99%
国内テニス用品市況	99%
米国ゴルフ用品市況	96%

海外ゴルフクラブ・ゴルフボールの減収響く

(単位:億円)	2014年 1-6月	対前年		為替影響 除く	日本		海外 (為替除く)	
		金額	率		ゴルフクラブ	ゴルフボール	ゴルフクラブ	ゴルフボール
ゴルフクラブ	165	△0	△0%	△7	+2	△9		
ゴルフボール	70	△2	△2%	△5	△2	△3		
用品その他	41	+4	+10%	+3	+4	△1		
ゴルフ用品	275	+2	+1%	△9				
テニス用品	31	△2	△6%	△2				
ライセンス収入	2	+0	+28%	+0				
スポーツ用品	308	+0	+0%	△10				
サービス・ゴルフ場	20	△1	△4%	△1				
合計	329	△0	△0%	△11	+4	△13		

※億円未満は四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示



<2>



日本・アジアは増収、北米は減収

(単位:億円)	2014年 1-6月	対前年 増減	為替影響 除く
日本	195	+2	+2
北米	40	△11	△13
欧州	27	+2	△1
アジア	56	+7	+2
豪州・南ア他	10	△1	△0
海外売上高	133	△2	△13
海外売上高 比率	40.6%	△0.7P	△2.7P
連結売上高	329	△0	△11

■日本
消費税増税の影響が長引いたこともあり苦戦するも、ゴルフクラブとゴルフシューズで増収確保。

■北米
悪天候による市況悪化も影響し、ウッドとアイアンで減収。

■欧州
年初の豪雨・洪水の影響もあり減収。

■アジア
「ゼクシオ エイト」が順調に推移し、韓国・中国を中心に増収。

【為替レート】			
単位:円	差異	2014年	2013年
\$	+6.7	102.5	95.7

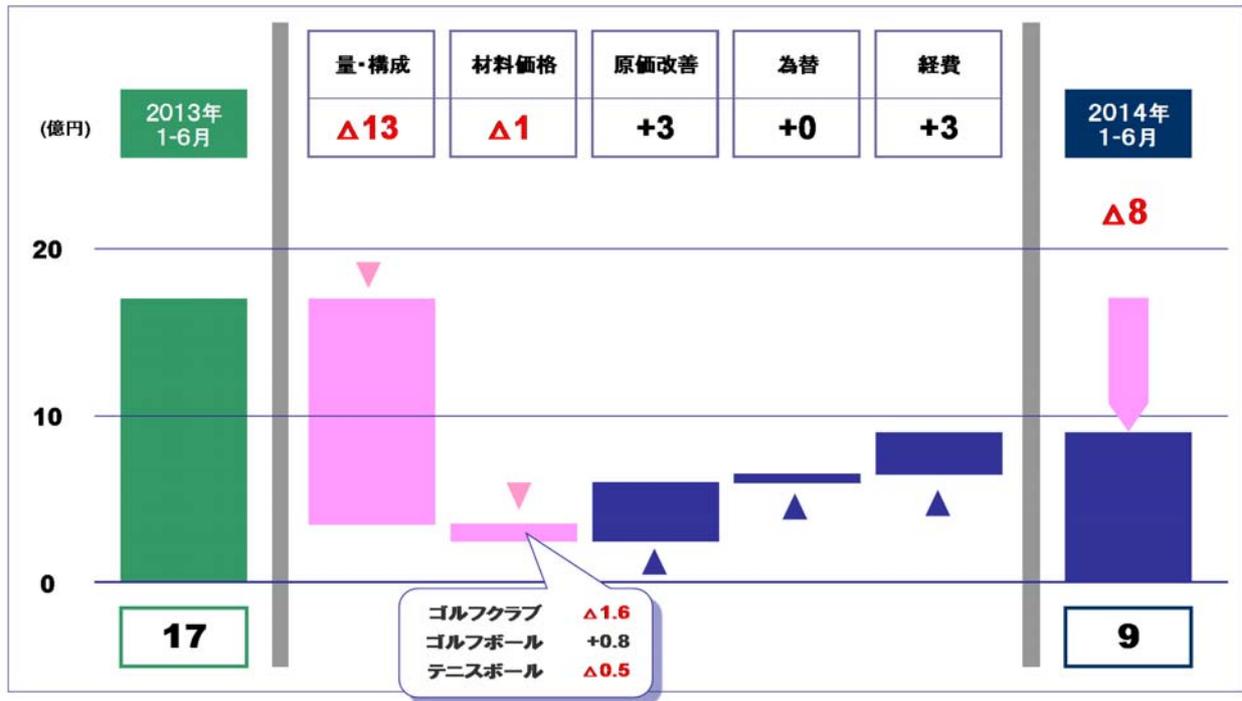
※ 億円未満は四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示



<3>

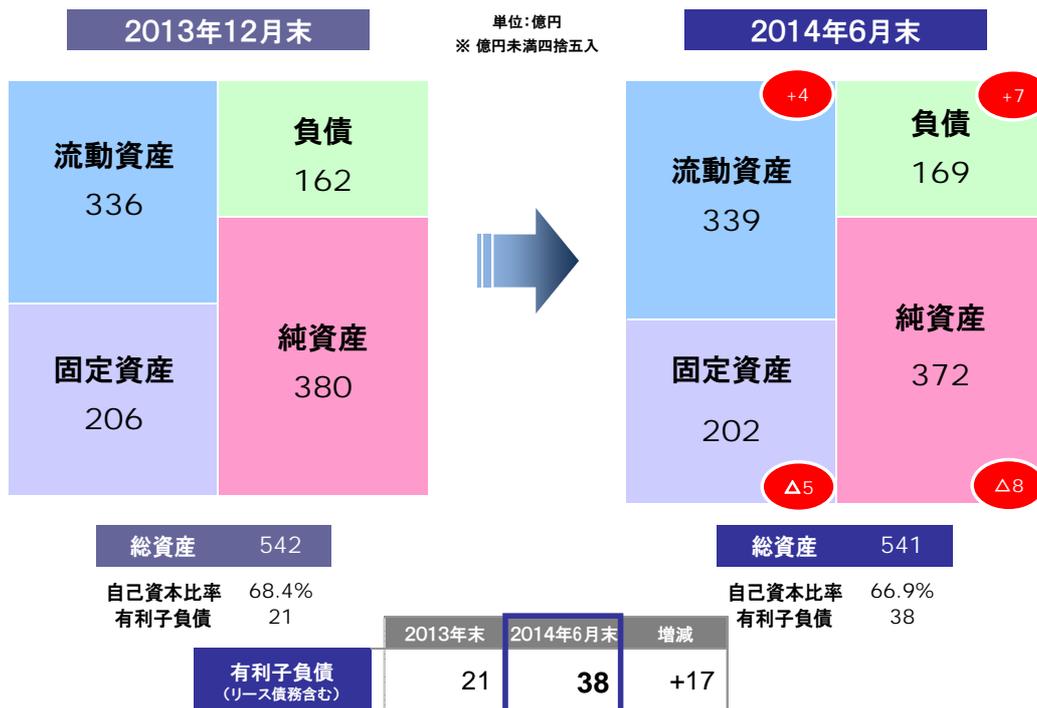


ゴルフクラブ・ゴルフボール減収響き、販売要因で減益



バランスシートの状況

有利子負債17億円増加し、自己資本比率は1.5P低下



(単位:億円)
※億円未満四捨五入

	2014年 1-6月	対前年
売上高	329	△0 (△0%)
営業利益 (率)	9 (2.6%)	△8 (△48%)
経常利益 (率)	12 (3.6%)	△4 (△26%)
純利益 (率)	2 (0.5%)	△3 (△63%)

- 売上高は、ほぼ横ばい
- 利益は、ゴルフクラブ・ゴルフボールの減収で利益率が悪化し減益
- 製品では「ゼクシオ エイト」とアシックスゴルフシューズが好調
- 地域では日本で微増、アジアは増収、北米は天候不順等で減収



<6>



2014年通期業績予想について

スポーツといっしょに生きる

ダンロップスポーツ

上期のマイナスを下期で挽回

- ゴルフクラブ新商品の販売強化、「ゼクシオ エイト」の増販
- 北米、欧州は利益体質の強化を継続



<7>



連結業績(予想)

ダンロップスポーツ株式会社

ゴルフクラブ新商品の販売強化で増収増益を見込む

(単位:億円)
※億円未満四捨五入

	2014年 1-12月予想	対前年
売上高	675	+9 (+1%)
営業利益 (率)	32 (4.7%)	+4 (+14%)
経常利益 (率)	35 (5.2%)	+4 (+12%)
純利益 (率)	15 (2.2%)	+0 (+3%)

※前回公表値から変更はありません。

	対前年
国内ゴルフ用品市況	微減
国内テニス用品市況	微減
米国ゴルフ用品市況	微減

■対前年同期

ゴルフクラブ新商品の販売強化、国内外での「ゼクシオ エイト」上積みなどにより、通期で増収増益を見込む。

■対公表値(5/7)

上期のマイナスを下期で挽回し通期は売上・利益ともに変更なし。

2014年12月期	1株当たり配当金		配当総額 11.6 億円
	中間	20 円	
	期末(予定)	20 円	



<8>



新商品を中心にゴルフクラブを増販、全体でも増収へ

(単位:億円)	2014年 1-12月	対前年	
		金額	率
ゴルフクラブ	340	+8	+2%
ゴルフボール	142	△2	△2%
用品その他	76	+2	+3%
ゴルフ用品	557	+8	+1%
テニス用品	63	+0	+0%
ライセンス収入	4	+0	+1%
スポーツ用品	624	+8	+1%
サービス・ゴルフ場	51	+1	+3%
合計	675	+9	+1%



	日本	海外
ゴルフクラブ	△1	+9
ゴルフボール	△1	△1
用品その他	+3	△1
合計	+0	+8

※億円未満は四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

北米減収も、欧州・アジア増収で全体でも増収を見込む

(単位:億円)	2014年 1-12月	対前年 増減
日本	437	+1
北米	78	△5
欧州	48	+6
アジア	86	+7
豪州・南ア他	25	+0
海外売上高	238	+8
海外売上高 比率	35.2%	+0.7P
連結売上高	675	+9

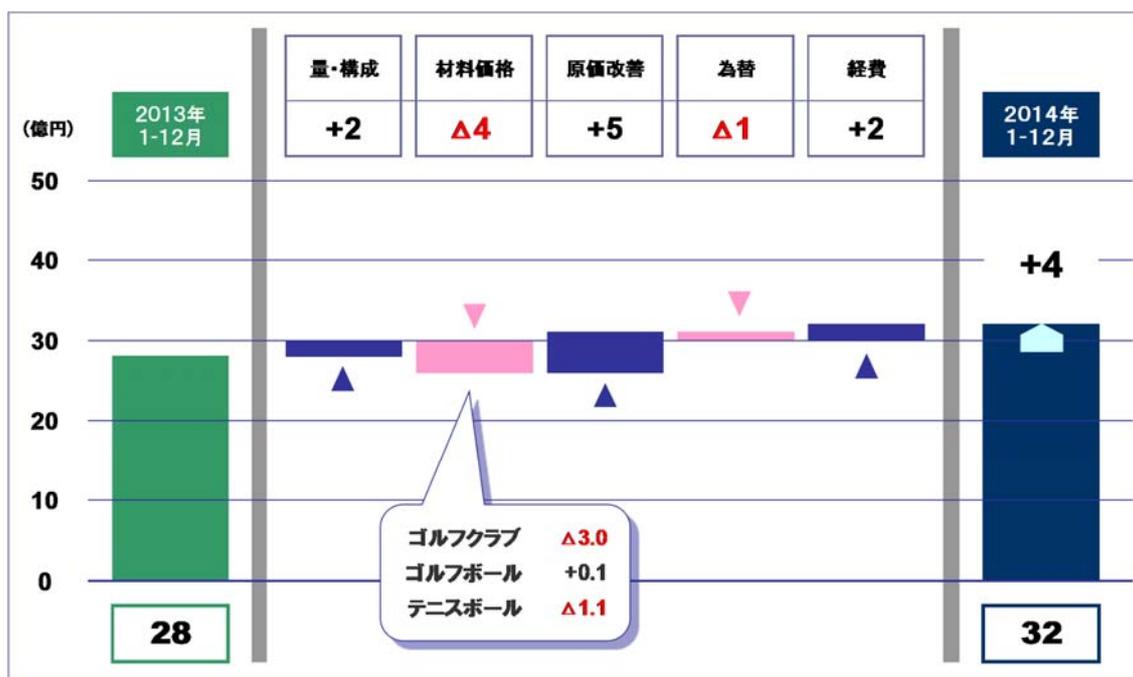
※ 億円未満は四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

- 日本
ゴルフ、テニスの新商品の販売で増収を見込む。
- 北米
ゴルフクラブはSRIXON・XXIOクラブ中心に増収を見込むが、ゴルフボールで減収。
- 欧州
ゴルフクラブはSRIXON・XXIOクラブ中心に増収、ゴルフボールも増収を見込む。
- アジア
韓国・中国で上期にXXIOクラブが順調に推移し、年間でも増収を見込む。

【主要通貨換算レート】

単位:円	差異	2014年	2013年
\$	+2.3	100.0	97.7

ゴルフクラブ新商品の販売強化と経費減で増益を見込む



スポーツといっしょに生きる

ダンロップスポーツ